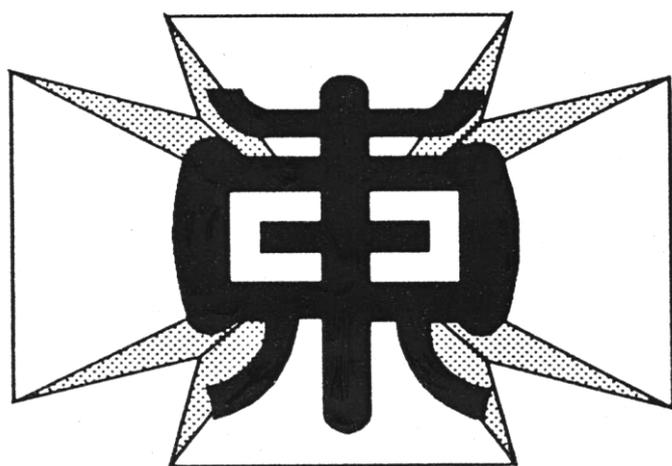


# 学習の手引き



松山市立東中学校

氏名( )

# 目次

1	授業を大切にする……………	1
2	家庭学習を大切にする……………	2、3
3	テスト勉強を工夫する……………	4、5
4	自主学習とは……………	6、7
5	教室用タブレット使用のルール	8
6	各教科の学習方法と評価……………	9～17
	国語……………	9
	社会……………	10
	数学……………	11
	理科……………	12
	英語……………	13
	音楽……………	14
	美術……………	15
	保健体育……………	16
	技術・家庭……………	17



# 1 授業を大切にす

中学校生活で一番大事なことは、授業を大切にすることです。授業がよく分かるようになると、中学校生活がとても楽しくなります。また、授業を大切にす生徒は、成績が伸びていきます。さらに、将来の進路を決めるときに、自分の希望する進路を幅広く選べることにつながっていきます。そこで、東中学校では、『ひがし学習』を全校生徒で推進しています。

## 「自ら学ぶ」学習の心構え

### 『ひがし学習』

#### ひ ひとりの意見 みんなのものに

自分の意見をみんなの前で発表したり、お互いに意見を出して話し合ったりして、学習を深め合う授業にすしていくためのものです。

みんなに学習内容や成果を分かりやすく伝えるために、発表の工夫（声の大きさ、黒板・機器の利用など）をすしていきます。

#### が 学習課題 みんなで確認

この授業で自分が取り組む課題が何であるかを確認することで、目標を持って意欲的に学習するためのものです。

さらに、どんな方法で課題に取り組むかを考え、自分と仲間の力を合わせて課題を解決し、まとめる学習につなげていきましょう。

#### し 小集団 みんなで高める

一人一人の持ち味が発揮できる小集団で、練り合ったり、高め合ったりすることで、学習の効果を高めていくためのものです。

みんなで意見を出し合い、けじめのある効果的な小集団学習の在り方を考えていきましょう。

## 3分前行動・2分前着席・1分前黙想

### 学習のチェックポイント

- ・まっすぐ手を挙げる
- ・しっかり返事する
- ・語尾まではっきり話す

## 2 家庭学習を大切にす

### (1) なぜ学ぶのか

私たちはなぜ学んでいるのでしょうか。様々な答えがあると思いますが、学ぶことや学び方を知ることは、自分の「より良い生き方」と大きく関連しています。

### (2) 2つの「じりつ」

今、学校の教育は、「生きる力」を育てることを目指しています。

そのためには、「自立」（生き方を考えていくこと。）

「自律」（自分自身を律していくこと。）が求められます。

また、学習面でも「自ら学ぶ力」が求められています。これは、一人で学ぶということではなく、

「分からないことは自分で調べる」

「自分のために学ぼうとする意欲を持つ」

「目標に近づくために苦しくてもやり遂げる」ということです。

今一度、学ぶことの意味や学び方について考えてみてください。

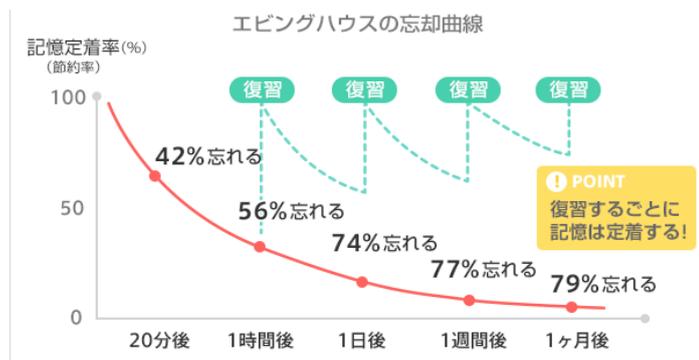
ここにまとめられていることを参考にして、充実した家庭学習をしましょう。

### (3) 家庭学習が大切なわけ

授業で学ぶことと家庭学習で確認することは、車の両輪のようなものです。学習意欲の向上に最も重要なのは、授業が分かること・学習が楽しいことです。また、基礎・基本を身に付けることも大切です。

しかし、授業だけで、学習内容を定着させることは難しいことです。確実に理解するためには、繰り返し復習することが必要です。家庭学習によって、基礎・基本をしっかりと身に付けていきましょう。

- ① 授業の復習…その日のうちの復習、習いたての繰り返しが効果的
- ② 授業の予習
- ③ 学力の定着…「できる」ことから自信へ
- ④ 脳の活性化…読み書き計算の反復練習を継続的に
- ⑤ 家庭学習の習慣づけ…生活のリズム



## (4) 家庭学習の5つのポイント

### ポイント1 決まった時間に、決まった場所で学習する

毎日、決まった場所で決まった時刻に学習を始め、決まった時間学習しましょう。それを続けることで習慣となり、スムーズに学習に取り組めるようになります。

### ポイント2 目標を持って学習する

「漢字を20字覚える」、「数学のワークを3ページする」など、具体的に目標を持って学習することで集中力や達成感が高まり、次への学習意欲につながります。

### ポイント3 最初に宿題をする

宿題は、学習内容の理解や定着につながります。また、提出期限を守りましょう。

### ポイント4 集中して学習する

机に向かってすぐに勉強を始めましょう。また、「テレビを見ながら」「音楽を聴きながら」という「ながら勉強」は、集中力がとぎれて学習効果は上がりません。学習場所の整理整頓をしておくことも、集中して学習するために大切なことです。時間を30分単位で区切る、種類の違う教科を組み合わせる、など学習方法を工夫してみましょう。

### ポイント5 体全体を使って学習する

教科書の黙読だけでなく、繰り返し書いたり、まとめたり、読んだり、発音したりして、目・耳・口・手などをフルに活用して学習すると、定着率が上がり、効果的です。手を動かす、書く作業で、脳細胞はとてよく働くようになります。

## (5) 目標は、1日学年 + 1時間!!

1年生の1日の目標学習時間は

**「平日2時間、テスト前はもうひとふんばり！」**

2年生の目標学習時間は**「平日3時間、積極的に自主学習の時間も」**

3年生の目標学習時間は**「平日4時間、受験前には5時間以上」**

ある一定時間までは、家庭学習時間に比例して成績が伸びていきます。学習内容も大切にして、時間の目標を立てて、取り組みましょう。

## (6) 教科書等の持ち帰りについて

教科書、ノートなどは基本的には置いて帰ってもかまいません。ただし、次のルールをしっかりと守りましょう。

① 宿題がある場合は、必ず持って帰って、宿題や提出物を確実にすること。

宿題や自主学習は、学習したことを振り返り、理解を深めるのに大切なことです。「教科書を置いて帰ったから、宿題ができなかった」などの言い訳はしないようにしましょう。

② 置いておく教科書等は自分のロッカーで保管し、整理整頓を心掛けること。

③ 教科によって教科書やワーク等の使い方が違う場合があります。「〇〇の授業ではよかったのに…」と勝手な判断をせず、特別な事情がある場合は、担当の先生の指示に従うこと。

# 3 テスト勉強を工夫する

学習したことがどれだけ身に付いたかを確認する定期テスト（学力診断テスト・期末テスト）や東テストで満足いく結果が得られないと悩んでいる人も多いようです。そこで、「効果的なテストの勉強法」を紹介しますので参考にしてください。

## 1 計画を立てる（最低10日くらい前から）

- ・具体的な目標を設定する
- ・時間は「つくる」もの
- ・集中できる環境を整える

## 2 授業で学んだ内容を見直す

## 3 問題・演習に取り組む

## 4 分からないことは、そのままにしない （先生や友達に聞く）

### (1) ポイントを押さえながら授業を受ける

定期テストで出題される内容は、その期間に授業で習ったことが中心になります。

- 教科書を見直す(濃い文字や色文字、図や写真など)
- ノートを見直す(黒板に書いたこと・授業中に解いた問題・重要なこと)
- 授業で学習したことを、もう一度復習しよう

### (2) プリントやワーク(補助教材)をチェックする

- 授業中に配られたプリントには、重要事項が分かりやすくまとめられている。  
→テスト前には必ず見直そう。
- プリントやワークの問題で間違えているところは、理解できていないところです。  
→どこでつまづいたのかチェックして、もう一度解き直すなどして、確実に理解しておこう。

### (3) 授業中使用した小テストや宿題に出された問題プリントを見直す

- テスト範囲の内容が出されているプリントを見直すことは、テスト対策として効果的。
- スペルミスや単位の書き忘れなど、間違いやすいポイントがわかる。
- 同じミスをしないよう意識すると、得点UPにつながる。

## コツを押さええて得点UPに役立てよう！

### ☆ 継続は力なり ☆

テストが終わり、「良かった」「失敗した」で終わってはそれ以上の向上は期待できません。「失敗」こそ自分に身に付いていなかった箇所(弱点)を見つけ出すチャンスです。できなかった問題をそのままにせず、何度も繰り返して学び直しましょう。

## 〈テストの受け方〉

- 休憩中…自席で勉強
- 3分前着席 → あいさつ  
→ 2分前黙想
- 机上は、筆記用具  
(数学は定規とコンパスが必要)
- 机の中、横は何もなし
- 物の貸し借り×
- 時間いっぱい真剣な態度
  - ・ 最初に記名
  - ・ 正しい姿勢
  - ・ 最後のチャイムまで何度も見直し
  - ・ 全ての問題に答える努力
  - ・ 最後のあいさつまで無言
  - ・ 文字ははっきりと
  - ・ チャイムで筆記用具を置く
- 体調不良、落とし物は挙手  
正々堂々

# 4 自主学習とは

与えられたことをするのではなく、自分から、自分のために、内容を考え工夫して学習するものです。

## 自主学習の7つのツボ

- ☆ 自主学習ノートをつくる
- ☆ 宿題以外の学習メニュー（内容・順序・時間）を自分で考える
- ☆ 覚えていないところ、苦手なところを見逃さない
- ☆ 何度も繰り返してやってみる
- ☆ 絵や図、グラフなどを取り入れる
- ☆ いろいろなことに興味をもって、毎日コツコツ続ける
- ☆ eライブラリを活用し、タブレットで学習する

## 自主学習ノートにチャレンジしよう

1日1ページ以上、宿題以外の学習を、自分で考えて学習する。

- ・ 漢字の練習、新・数学の基礎練習
- ・ 英語の単語や本文を書き、覚える。
- ・ 各教科で学習した内容の復習

教科の先生や学級担任の先生に見ていただき、アドバイスをもらいましょう！

## eライブラリの問題に挑戦しよう！

家庭のタブレットやコンピュータを活用する、あるいは学校のタブレットを持ち帰るなどして、問題に挑戦しましょう。

**全国の高校入試問題が3年間分収録されています。無料で利用できます。**



eライブラリでは、みんなの学習の様子を教員用のパソコンで見ることができます。ゲームのような感覚で問題を解くことができるので楽しく学習に取り組むことができます。ぜひ家庭学習に生かしてください。

eライブラリ  
URL(<https://ela.kodomo.ne.jp/students>)

# 自主学習ノートの例

## ヨーロッパ

③ フォルトについて  
→ 氷河に侵食されてできた地形。

▶ 地形  
◇ ユーラシア大陸の西部に位置する。  
◇ アルプス山脈 カリライン川が流れる。  
◇ スカンディナビヤ半島にフォルト。

▶ 気候  
◇ 大西洋側は暖流の北大西洋海流と偏西風の吹きよせで南緯度の山に温暖。  
→ 西洋海洋性気候  
◇ 地中海沿岸は夏に雨が少なく乾燥し冬に雨が多し。  
→ 地中海性気候  
◇ 東部や北部は冬が長く夏が短い。→ 大陸性気候  
→ 冷帯(亜寒帯) 北緯高緯度気候、寒帯(亜寒帯) 北緯高緯度気候

ヨーロッパの気候図

平均気温(℃)	1月	7月	12月
6.0	1.0	17.0	6.0
7.0	1.0	17.0	6.0
6.3	1.0	17.0	6.0

ロンドン (1911) 15.6℃  
ローマ (1911) 17.0℃  
ヘルシンキ (1911) 6.3℃

▶ 農業  
◇ 地中海式農業 → 乾燥する夏にオリーブ、オリーブのオイルを主に小麦を栽培。  
◇ 表層農業 → 小麦などの穀物栽培と畜産の集約的農業。  
◇ 酪農 → 乳牛を飼育して乳製品を製造。→ チーズ、バター

### 1. be動詞の形と意味(現在形)

覚えること!!

主語	be動詞の現在形	※ 主語+be動詞の短縮形
I	am	I am → I'm he is → he's
he, she, it など	is	she is → she's it is → it's
you, we, they など	are	you are → you're we are → we're they are → they're

意味: いる(存在)

### 2. be動詞の形と意味(過去形)

主語	現在形	be動詞の過去形	※ 過去を表す語句
I	am	was	yesterday ... きのう
he, she, it など	is	was	last ~ ... 前日
you, we, they など	are	were	~ ago ... ~前に

意味: いた(存在)

### 3. be動詞の否定文と疑問文

2つしかない!!

(肯定) This is a dog. (肯定) This is a dog.  
(否定) This is not a dog. (疑問) Is this a dog?  
notはbe動詞の前に入る。  
(肯定) Yes, it is.  
(否定) No, it is not. (isn't)

※ be動詞+notの短縮形  
is not → isn't  
are not → aren't  
was not → wasn't  
were not → weren't

※ 時刻や天候、気象などを表す文  
主語はitを使う。  
am notは短縮形できない。  
I am not  
I'm notとする  
It is five o'clock. (15時) 5時です。  
It is sunny. 晴いです。

12/25(水)

### ③ 関係を表す式(算数)

例) 2つの数aとbの和が10、差が2であるとき、aとbの値を求めよ。

① 算式  
例) a+b=10, a-b=2 → a=6, b=4

② 不等式  
例) 2つの数aとbの和が10、差が2であるとき、aとbの値を求めよ。  
aはb以上...  $a \geq b$     aはb以下...  $a \leq b$   
aはbより大きい...  $a > b$     aはb未満...  $a < b$

③ 文字を使った公式  
例) 円の面積  $S = \pi r^2$     例) 三角形の面積  $S = \frac{1}{2}ah$     例) 立方体の体積  $V = a^3$

円周率  $\pi \approx 3.141592$  ... 表を文章。  
文章の中は約数の数字の前には「π」を置く。

Step 2 基礎的な算数問題

(1) a=150, b=400  
(2) a=100, b=400  
(3) a=100, b=400  
(4) a=100, b=400  
(5) a=100, b=400

$a\% \rightarrow \frac{a}{100}$     b割り  $\rightarrow \frac{b}{10}$

12/22(日)

12.23 野村

### 野外の生物観察

(1) 観察の目的  
(2) 観察の場所  
(3) 観察の方法

### 顕微鏡の使い方

(1) 顕微鏡の構造  
(2) 観察の方法

### 木のつぼみ

緑色	緑色で薄く	黄く
・ 3月31日	・ 3月14日	・ 3月10日
・ 3月17日	・ 3月11日	・ 3月11日
・ 3月17日	・ 3月11日	・ 3月11日

Step 1 基礎的な計算問題

(1) 日当たりの割合は場所では[7/2] [1/7/2] 6/7より見られる。  
(2) 3月14日と18日(15/17)の観察は40x600倍倍率、観察できるのは11倍倍率以上、観察できるのは[3x-1] (67x)を合わせる時は2x10倍、雨は11日に。  
(3) 観察の場所は[3x-1] (67x)を合わせる時は2x10倍、雨は11日に。  
(4) 顕微鏡で観察するとき、[3x-1] (67x)を合わせる時は2x10倍、雨は11日に。  
(5) 顕微鏡の構造は[3x-1] (67x)を合わせる時は2x10倍、雨は11日に。  
(6) 顕微鏡の構造は[3x-1] (67x)を合わせる時は2x10倍、雨は11日に。

自分なりに工夫したノートを作り上げよう。

## 5 教室用タブレット使用のルールについて

タブレット端末は学習にとっても有効な道具ですが、間違った使い方をすると、学習の妨げになったり、犯罪につながる行為になったりすることがあります。家庭で使うスマートフォンやタブレット端末にも、情報モラルや使い方のルールがあると思います。自分や学級の友達の安心・安全のために、以下のルールに従って使用してください。

- タブレット棚の開閉は教員が行う。勝手に持ち出さない。
- 授業で使う時以外は、タブレットケースに入れ、机の横に掛けておく。
- 休み時間は使わない。ケースからタブレットを出さない。
- 教師の指示を聞かずにインターネットを使ったり、学習の妨げになる行為をしたりしない。
- デスクトップの背景やアプリを削除したり、変更したりしない。
- カメラ機能は先生の許可があるとき以外は使わない。通常はカメラカバーで目隠しをする。
- タブレットはアクセス履歴が必ず残ることを理解し、犯罪に繋がる行為(盗撮やインターネット上でのいじめ、不正アクセス、肖像権の侵害など)は絶対にしない。

タブレット端末が遊びの道具になるようであれば、使用する意味がありません。  
ルールが守れない場合は、タブレットの利用を制限します。  
**有効に活用し、学力の向上に生かしましょう。**

# 国語

## 1 授業の進め方

- ・新しく出てきた漢字を学習する。
- ・難しいことばの意味を調べる。
- ・声に出して本を読む。
- ・どのようなことが書いてあるのか内容について調べたり、考えたりする。
- ・感想や疑問に思ったことを書いたり、話し合ったりする。
- ・まとめの問題をする。

## 2 ノートの書き方

- ・授業で「ノートの取り方」について学習する。
- ・黒板に書かれたことは、必ずノートに書く。
- ・自分で大切だと思ったことはすぐにメモする。
- ・後でノートを見返した時に、分かりやすいように、ていねいに書こう。
- ・配られたプリントはノートに貼っておく。

## 3 家庭学習の仕方

- ・予習
  - ・声に出して教科書を読む。
  - ・意味調べ→教科書欄外などにある、難しい語句の意味を調べる。
  - ・漢字学習→新出漢字や読みがなをノートに練習する。
  - ・ワーク→漢字・語句のところをする。
- ・復習
  - ・漢字や新しく習ったことを確認したり、覚えたりする。
  - ・ワーク→「読む」ことに関連した問題をする。

## 4 その他

- ・辞書は、家にあるものを使ってよい。  
購入する場合は中学生用以上のものを選ぶ。
- ・テストや配られたプリントを保管して、学習に活用する。
- ・大切なことは
  - ① 授業中にしっかり考えて、発表する。
  - ② 宿題などしなければならないことをきちんとする。
  - ③ 本や新聞をたくさん読んで文章にふれる。

### ◎テストに向けて

- ・テスト範囲は広く、問題も多い。→地道に復習しよう。
- ・定期テストでは一度授業で習った文章が出る。  
→繰り返し音読をして、内容を頭に入れて問題を解くと良い。  
→漢字は毎日こつこつ学習する。
- ・eライブラリを積極的に活用する。
- ・普段から新聞(コラム欄など)や本を読み、文字に慣れよう。
- ・日記や意見を書き留める習慣を付けるのも効果的。
- ・手伝いやボランティア活動、地域行事などさまざまな活動に参加したり、景色や季節の移ろい、自然などにも目を向けて感性を高めよう。

# 社 会

## 1 授業の進め方

### ○ 準備するもの

地理・・・ 地理の教科書、地理のノート（ファイル）、地図帳

歴史・・・ 歴史の教科書、歴史のノート（ファイル）

公民・・・ 公民の教科書、公民のノート（ファイル）

※ ノートは地理、歴史、公民で別々のノートにしましょう。

※ タブレット端末が必要な場合もあります。

※ 忘れ物をしないことが第一です。

### ○ 授業中

(1) 学習課題の予想をする。

(2) 先生の説明や友達の見解を集中して聞く。（聞くことを大切に！）

(3) 発言や意見交換を積極的にする。

(4) ノートをしっかり取る。

(5) 発言する時は、自分の考えを根拠を明確にして説明する。

## 2 ノートの書き方

(1) 学習課題を確認して書く。

(2) 板書を写す。（重要だと思うことはチェック！）

(3) ワークシートや指示されたプリントを確実に貼る。

(4) その時間のまとめ（学習課題の答え）と振り返りを、自分の言葉で文章にして書く。

## 3 家庭学習の仕方

### 【復習の仕方】

(1) ノートを見返し、まとめごとの学習内容を確認する。

※ 学習課題の解決をもう一度するのも効果的です。

(2) 教科書を読み、学習内容が理解できているかを確認する。

※ ノートと照らし合わせて確認すると効果的です。

(3) 新しく学習した用語をチェックし、自分で説明できるようにする。

(4) 練習問題を解き、学習内容の理解が定着しているかを確認する。

※ eライブラリを積極的に活用しましょう。

### 【テスト勉強】

(1) 単元ごとに分けて教科書を読み、ノートや自分のメモなども活用する。

※ 教科書、ノートで用語を確認し、正しく書けるか、意味が説明できるかをチェック！

(2) 練習問題を繰り返し解く。

※ 資料の読み取りや記述問題にもチャレンジしましょう。

## 4 その他

歴史は時代の流れ、地理は地図を活用し位置を捉えましょう。

社会的事象の意味や原因、結果、他の事象との関わりなどを考えて理解するようにしましょう。

新聞を読んだり、ニュースを見たりして、日本や世界の動きに関心を持ちましょう。

# 数 学

## 1 授業の進め方

- ①授業前…用具の確認。(忘れ物をしない)  
2分前着席で、前の時間の復習をして待つ。(小テストで確認)
- ②授業中…目で聞く。(集中する)  
学習課題を確認する。  
ノートに日付、黒板の内容、気付き(先生や友だちの発言)をかく。  
間違いをおそれず、挙手・発表や話し合い、質問をする。  
授業を振り返る。
  - ・自分が頑張ったこと、気付いたこと
  - ・先生の説明や友だちの発言で大切だと思ったこと
  - ・発見したこと、疑問に思ったこと
- ③授業後…ノートやプリント、小テストなどを整理する。  
学習の振り返りができるよう、ファイルやノートにまとめよう。

## 2 ノートの書き方

- ①式や答えだけでなく、途中の式や図も書いて考えよう。
- ②○×を付けるだけでなく、なぜ間違えたのかを書こう。
- ③先生の説明や友だちの発言で大切だと思ったことを書こう。
- ④自分で考えたことや気付いたことを書こう。
- ⑤疑問に思ったことを書こう。

## 3 家庭学習の仕方(数学演習について)

- ①数学演習…左ページは基本問題(自分の力で最後まで解く)  
右ページは応用問題(分からないときは質問・相談しよう)
- ②訂正ノート…担当の先生の指示で、丁寧に訂正をする。  
必ず、答え合わせをする。(苦手な人ほど、こまめに丸付け)

## 4 その他

数学は小学校で学習した内容を基に、  
広げたり、深めたり、振り返りながら学習をすすめます。  
正しい答えを求めただけではなく、  
導き出すための過程(考え方)を大切にしましょう。  
数学の勉強は、積み重ねです。  
毎日、問題を解く時間を確保し、考えることを楽しみましょう。  
筋道をたてた考え方や見方を養い、  
それをいろいろな事に活用できるようになりましょう。

# 理 科

日常生活の中で、様々なところに科学は役立っています。  
生活と結びつけながら学習しましょう。

## 1 授業の進め方

- ① 実験のねらいを明確にする。(予想をたてる)
- ② 実験の順序を確認する。
- ③ 実験(用具など)準備、役割分担を決める。(同じ人ばかりにならないこと)
- ④ 実験を開始する。(操作・観察・記録)
- ⑤ 実験結果のまとめ・考察・推論をする。(自分の考えを書く)
- ⑥ 結論を出す。

## 2 記録の取り方

プリントや実験レポートを、必ずノートに貼り付ける。  
観察、実験の記録をタブレット等で丁寧に記録する。  
予想や考察を、自分のことばで書く。  
図は大きく分かりやすく書き、図の周りには余白をとる。  
間違っただ原因をしっかりと振り返る。

## 3 家庭学習の仕方

- ◇ 復習を中心に学習しよう。特に、実験を中心にノートの整理をしよう。  
実験装置や実験器具、薬品、注意事項etc.
- ◇ 専門用語(主に教科書の太字)を完全にマスターしよう。
- ◇ 教科書の問題やワークを、自分の力で解けるようになるまでくり返そう。  
疑問点や分からないことは、友達や先生に質問しよう。

## 4 その他

理科は①覚えることが中心になる単元と

②計算や科学的に考える力が必要な単元に分かれます。

①の単元は理科が苦手な人も力を身に付けることができる単元です。

努力を惜しまずに、継続的に学習することが高得点への近道です。

②の単元は、ほとんど計算問題が出てきます。

問題を解くために必要な **公式を覚えることが絶対** です！

あとは、練習あるのみ！

☆この単元でも覚えておくべき単語はたくさんあります。

自分のレベルに合わせてできる問題を確実にできるような学習をしていこう。

# 英語

## 1 授業の進め方

### ①『伝える』

間違いを恐れず、自分の気持ちや考えを英語で伝えよう。

### ②『コミュニケーションを大切に』

友達と英語でやり取りする時間を大切にしよう。

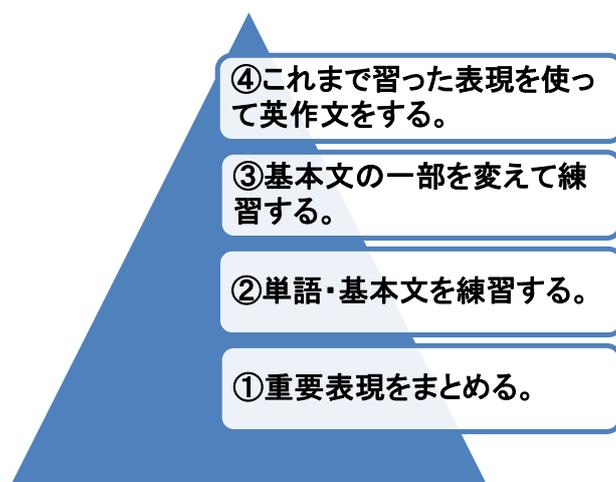
### ③『正しい発音』

先生やALT、デジタル教科書の音声を聞いて、繰り返し練習し、正しい発音を身に付けよう。

### ④『バランスよく』

「聞くこと」、「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「読むこと」、「書くこと」の5つの領域をバランスよく伸ばそう。

## 2 自主学习ノートの書き方(例)



## 3 家庭学習の仕方

毎日、音読とノート練習をしましょう。音読できない英語は、聞き取れないし、話せません。

音読	ノート練習
<ul style="list-style-type: none"><li>デジタル教科書や教科書のQRコードを活用し、声に出して<u>すらすら</u>読めるよう練習する。</li><li>場面を想像しながら、<u>なるべく</u>教科書を見ないで声に出して読む。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>練習した後、<u>覚えたかどうか</u>必ずテスト形式でチェックする。</li><li><u>後で見返</u>しても分かりやすいように、レイアウトを工夫する。</li></ul>

## 4 その他

小学校で学んだことを生かし、「ことば」としての英語を楽しく学びましょう。分からないことはそのままにせず、すぐに調べたり、先生や友達に聞いたりして解決しましょう。

# 音 楽



## 1 音楽科は・・・

### ◎ 感動体験が「共有」できます ◎

感動することは人それぞれ違いますが、複数の人が集まるとその感動体験が「共有」され、さらに大きくなります。

より素敵な音楽を作っていくために、みんなで意見を出し合い、練習を重ねていきます。

そうして作り上げられた演奏は、演奏している人も聴いている人にも感動が伝わります。

みんなで心を耕し、豊かな学校生活にしていきましょう。

## 2 持ってくるもの

教科書2冊（音楽と器楽 ※2・3年生は3冊）、ノート1冊（大学ノートで構いません）

コーラスフェスティバル、アルトリコーダー、音楽ファイル

♪全ての道具は、テスト時以外は置いて帰ってもかまいません。ただし、きちんと記名をして、各自できちんと保管をしましょう。

## 3 授業への取り組み方

### ◎ 苦手なことにも一生懸命取り組む。

#### 歌唱

♪表現することは、これから先の人生でとても大切な事です。声に出して、作曲者の思いや自分が感じ取ったことを伝えていけるようにしましょう。

#### 器楽

♪アルトリコーダーは、練習すればするほど簡単になってきます。授業中に言われた演奏のポイントを聞き逃さず、基礎的な奏法を身に付けましょう。苦手だなあと思っている人・・・慣れてないだけです。練習回数を重ねていきましょう。

#### 鑑賞

♪作曲家が、みんなに何を伝えたいのかを想像して聴いてみます。感想は考え込まず、素直に思うまま書いてみましょう。感じていることはみんな違って当たり前です。自分の思いを伝えて、みんなの考えを聞いた上で、作曲者について勉強しましょう。

#### 創作

♪音楽は、音符やリズムが組み合わせられてできています。まずは考え込まず組み合わせてみましょう。そして、みんなの作品を聴き合いながら自分の知識を増やしていきます。

# 美術

## 1 美術とは・・・

「美術」の授業は自分と向き合う時間です。  
想像力、表現力は、無限です。  
自分の可能性に気づき、限られた自由な時間を楽しんでみましょう。

## 2 準備物

- 題材による用具
- ポスターカラーセット（パレットは洗って持ってくる。絵の具の確認）
- クロッキー帳
- ノート
- 教科書・標準美術

## 3 授業の取り組み方

### 絵や彫刻

- ・「なんかしっくりくる」「なんか心地いい」、直感を大切に。
- ・鑑賞活動を通して表現することの意味を考えてみよう。
- ・材料と向き合って材料の可能性をみつけてみよう。

### デザインや工芸

- ・伝える、使うなどの目的や機能を考える。
- ・自分のアイデアで社会や生き方を変えるなど、題材を自分のものとして捉える。

### 鑑賞

- ・作家の生き方に焦点を当てたり、モチーフの意味や使われている材料の社会的な価値、意味などを考えたりする。
- ・人によって見方や感じ方が違っていい。自由に感じてみる。

# 保健体育

## 静と動

### Ⅰ 授業の進め方

#### ○持ってくるもの

保健の教科書、保健のワーク、実技の本、大学ノート（指示された学年）

※ すべて学校保管

毎時間、体育係が担当の先生に持ち物を確認して学級に伝える。

#### ○見学をする場合

- ・あゆみに見学理由を保護者に書いてもらう。
- ・学級担任に見せてから、保健体育の授業に持参し担当の先生に見せる。
- ・学校で調子が悪くなったら自分であゆみに理由を書き学級担任にサインをもらう。

#### ○授業中の服装について

- ・季節や体調によって、半袖体操服の上に長ジャージ（紺）上下を着ても良い。
- ・見学時の服装も同様である。（骨折等により脱ぎ着できない場合を除く。）

#### ○着替えについて

- ・休み時間に、所定の場所で素早く無言で着替える。
- ・シャツ、ブラウス等は、補助バックに入れて、教室や机上の整理整頓をする。

#### ○水泳の着替えについて

- ・水着は、自分の持っているもので良いが、派手でないものが望ましい。
- ・ゴーグル等は必要に応じて、個人で準備する。
- ・通常の着替え場所で、素早く無言で着替える。
- ・タオル（バスタオル可）を持って、小学校屋上のプールへ並んで移動する。

○着替え等の時間を確保するため、授業時間内に移動することがある。その際は無言移動を徹底する。

#### ○2分前着座、1分前黙想

※授業中に、怪我をしたり調子が悪くなったりした場合は、必ずそのとき担当の先生に申し出ること。

# 技術・家庭

## 1 授業の進め方・取り組み方

- (1)教科書・ワーク・指示された用具は、必ず持ってきましょう。
- (2)授業中は、先生の話や友達の意見をしっかりと聞きましょう。
- (3)作業や実習の説明をよく聞き、ポイントを理解しましょう。
- (4)道具や用具の正しい使い方を理解し、大切に安全に使いましょう。
- (5)製作や実習に意欲を持って取り組み、最後まで粘り強く完成させましょう。
- (6)作業や実習後は次に使う人のことを考え、後片付けや清掃を確実にしましょう。

## 3 家庭学習の仕方

- (1)出された課題には丁寧に取り組みましょう。何よりも授業に集中しましょう。
- (2)定期テストが近づいたら、教科書やワーク、プリントを見直し復習し、分からないことは遠慮せず先生に質問しましょう。

## 4 技術・家庭科が得意になるためには

- (1)普段から身のまわりの物に興味を持ちましょう。また、簡単な修理を自分でしようとする姿勢が大切です。
- (2)コンピュータを持っている人は、プログラミングや文字打ち練習に挑戦しましょう。  
※ プログラミング「scratch」 文字打ち練習「イータイピング」などの無料で利用できるサイトがあります。
- (3)衣・食・住や幼児・高齢者や家族に関するニュースや新聞記事に関心を持ちましょう。
- (4)家庭では、自分でできる仕事・役割を進んで行うよう心掛けましょう。